

公共交通会議負担金：住民生活に必要なバス等旅客輸送の確保及び利便増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため公共交通会議を設置している。本会議事業は公共交通関連の計画策定や利用促進であり、公共交通に関する専門知識や利用促進イベントでのチラシやグッズのデザイン技術等を必要とするため、委託のうえ事業を行っている。

事業概要	令和4年度額	令和5年度額	増減額	理由
公共交通市民アンケート ・公共交通計画策定のため、市民4,000人に公共交通の利用状況や公共交通に対する考えを調査する。	1,555,000円	0円	△1,555,000円	本アンケートは、5年に1度の実施であり、令和4年度に実施しているため。
長久手市公共交通計画の策定 ・市内公共交通をより良いものとするために、向こう5年分の公共交通に関する取組を記載した計画を策定する。	0円	3,481,000円	3,481,000円	令和5年度に計画を策定する。
市民ワークショップの運営支援 ・公共交通計画策定にあたり、市民意見を伺うために実施。	0円	586,000円	586,000円	令和5年度の公共交通計画策定のために実施する。
公共交通ネットワーク調査研究会 ・公共交通事業に関する庁内の検討会。	929,000円	1,056,000円	127,000円	公共交通計画策定に向け、庁内検討会の回数が増加するため。 令和4年度：Nーバス見直し基準の指標 令和5年度：公共交通計画策定関連事項
公共交通の利用促進に向けた支援 ・公共交通かわら版「のりゃあせ」の発行費。	0円	251,000円	251,000円	令和4年度：試行的に自前で発行する。 令和5年度以降：業者にデザインいただく。
生活交通確保維持改善計画の作成 ・地域の公共交通を確保維持していくための計画で毎年更新する。本計画の策定により国庫補助を受けている。	424,000円	424,000円	0円	計画の内容は毎年ほぼ同様のもので、事務量に大きな変化はない。
報告書 ・1年の成果をまとめた報告書を作成する。	445,000円	424,000円	△21,000円	令和4年度にアンケート結果をまとめた分少し差があるが、基本的な変化はない。
設計協議 ・事業の進捗について随時打合せを行う	364,000円	474,000円	110,000円	公共交通計画の策定にあたり、打合せ事項が多くなるため。
消費税	372,000円	670,000円	298,000円	
総額	4,089,000円	7,366,000円	3,277,000円	